



ひと・まち・サロンがつながる日  
～健康づくりとサロン運営の知恵を持ち寄って～



場所：ゆめりあ2階会議室

令和8年5月27日（水）、地域のサロン参加者が交流し、活動の悩みや工夫を共有することで、地域のつながりを深め、支え合いの力を高めることを目的とした、「地域ふれあいサロン交流会」を開催しました。

13サロンから21名の皆さまにご参加いただきました。

第1部では、最上保健所 主任保健師・村岡虹花先生より「大人のためのお口の健康」についてご講演いただきました。「とても勉強になった」「サロンで共有したい」など、参加者の皆さんから好評の声が多く寄せられました。

第2部では、5つのグループに分かれて「これからのふれあいサロン活動」について意見交換を実施。「会員を増やすためのヒントが得られた」「自分のサロンでも活かしたい」など、前向きな感想が多く、有意義な時間となりました。

新庄市社会福祉協議会は、これからも地域のふれあいサロン活動を応援していきます。



サロンへ参加してみませんか？

新庄市内では、30ヶ所の『ふれあいサロン』と、23ヶ所の『通いの場』が立ち上がっています。健康づくりの土台づくりの場であり、身体・心・社会性のすべてに働きかける総合的な健康拠点です。

特に効果が大きいのは以下の3つ。

- ◆認知症予防
- ◆フレイル予防（身体機能の維持）
- ◆孤立・うつの予防

つまり、サロンは「集まるだけで健康になる場所」と言えます。



■新庄市内の『ふれあいサロン』、『通いの場』はこちら ➡





# 教員 OB による学習支援ボランティア

～子どもたちの放課後に寄り添う学びの時間～



日新放課後児童クラブの様子



明倫放課後児童クラブの様子

令和5年10月から、放課後児童クラブにおいて学習支援ボランティアの取り組みが始まりました。

この活動は、子どもたちが放課後の時間を安心して過ごしながら、学習習慣を身につけられるよう支援することを目的としています。

今年度も5月より、教員OBの皆さまが明倫・日新・新庄・萩野の4つの放課後児童クラブで、月2回のペースで活動を続けてくださっています。長年、教育現場で子どもたちと向き合ってきた経験を生かし、一人ひとりの理解度に合わせた丁寧な学習指導を行っていただいています。

ボランティアの皆さまは、子どもたちの小さな成長を喜びながら、寄り添い、励まし、見守る存在として大きな役割を果たしています。

地域の大人が関わることで、子どもたちにとっては新たな学びや出会いが生まれ、放課後の時間がより豊かになっています。

今後も、地域と子どもたちをつなぐ大切な活動として、継続して取り組んでまいります。

## 主な活動内容

- 宿題の見守り・学習のサポート  
わからないところを一緒に考えたり、学習の進め方をアドバイスしたりしながら、子どもたちの理解を深めます。
- 読み聞かせやゲームなどの活動  
絵本の読み聞かせ、自作クイズ、体を動かす遊びなど、子どもたちが楽しみながら参加できる工夫も取り入れています。

## この活動がもたらすもの

- 学習習慣の定着
- 自信や意欲の向上
- 地域の大人との交流
- 放課後の安心できる居場所づくり  
子どもたちの成長を地域で支える、温かい取り組みです。

新庄市社会福祉協議会

無料弁護士相談



をご利用ください!

■日時：令和8年6月18日(木)

- ① 13時30分～14時00分
- ② 14時00分～14時30分
- ③ 14時30分～15時00分
- ④ 15時00分～15時30分
- ⑤ 15時30分～16時00分

※お一人につき、30分

■対象：新庄市在住の方5名(先着順)  
 ■担当：新庄ひまわり基金法律事務所  
 弁護士 渡邊泰孝氏

■電話予約：6月1日(月)～



- 電話予約が必要で、先着順となります。
- 予約の際、相談内容について簡単にお伺いします。

■相談内容の例

- 離婚 ○相続 ○交通事故
- 借金 ○不動産 ○近隣問題 等

■申込先：新庄市社会福祉協議会  
22-5797